

电子科技大学

2010 年攻读硕士学位研究生入学试题

考试科目：847 日语专业基础知识及运用

注：所有答案必须写在答题纸上，写在试卷或草稿纸上均无效。

一、次の選択肢から最も適当なものを一つ選びなさい。

(10×1=10 点)

1. 文法的な働きからみて、他と異なったものを選びなさい。
A、静かだ B、楽しい C、疲れ D、流れる
2. 語構成の意味からみて、他と異なった単語を選びなさい。
A、朝晩 B、地震 C、出入り D、上下
3. 語種からみて、他と異なった単語を選びなさい。
A、返事 B、大根 C、心配 D、妻子
4. 品詞として性質の違うものを選びなさい。
A、よくよく B、よそよそしい C、ようよう D、よっぽど
5. 「文節」という文法概念は_____によって提唱されたものである。
A、橋本進吉 B、山田孝雄 C、時枝誠記 D、富士谷成章
6. 次の形容詞から、情意性形容詞に属さない用法を選びなさい。
A、今日はばかに寒い。 B、肌が白い。
C、田中君じゃない。懐かしいね。D、悲しい。泣きたいほど。
7. 次の「～だす」の中で、他の意味と違うものを選びなさい。
A、子供が歩きだすのは1歳頃だ。
B、美恵子は電話口で急に泣きだす。
C、銀行からお金を引きだす
D、ベルが鳴ると学生たちがいっせいに答えを書きだす。
8. 呼応関係から見て、他と異なったものを選びなさい。
A、ぜひ B、たとい C、よしんば D、いくら
9. 下記の文の中で従属節の度合いが最も高いものを選びなさい。
A、太郎は言語学を研究しながら、日本語教育について勉強した。

- B、不幸なことに花子は知らないだろうが、太郎はまだ酒を飲んでいる。
 C、花子が家に帰るや否や、太郎が酒を片付けた。
 D、速く走るために、花子は新しいシューズを用意した。
10. 次の動詞は「の」「こと」のどちらをとるものを選びなさい。
 A、知る B、見る C、賛成する D、わかる

二. 下記の文には不適切なところを明記し、訂正しなさい。

(10×1=10 点)

1. 今、着いたばかりです。これから調査に取り掛かります。
2. 山道がくねくねと曲がる。
3. 何とか全部かばんに入れそう。
4. 私は明日早いから、もう寝るべきだ。
5. 先生なら私の日記帳を読んでもいいです。
6. 明日は試験だから、必ず遅刻せずに行ったほうがいい。
7. 満員電車の中では新聞を広げて読んだほうがよくないです。
8. なんとかして今日中にこの仕事を終わらせたいことだ。
9. (感謝する人に) いえいえ、はじめから、手伝うんでしたから。
10. 友達は心配するといけない。遅くなるという連絡だけはしておこう。

三. _____線を引いた表現を中心に次の例文を分類し、その基準を述べなさい。

(15 点)

1. あの饅頭はおいしそうだ。
2. 一時父は重体で、もう助からないかもしれないと思ったが、どうやら峠は越したようだ。
3. 北海道では、今はもう寒いだろう。
4. あんなにすばらしい車に乗っているのだから、田村さんは金持ちにちがいない。
5. 匂いでわかったのだが、包みの中は食べ物のようだった。
6. あの人の話によりますと、仕事ははかどっているらしいです。

四. 次の日本文学作品に読み方をつけてみよ。(10×1=10 点)

1. 万葉集 2. 風土記 3. 源氏物語 4. 今昔物語集 5. 古今和歌集
6. 落窪物語 7. 更級日記 8. 枕草子 9. 平家物語 10. 徒然草

五. 次の傍線に適当な内容を入れなさい。(10×1=10 点)

現存する日本国最古の書物で、太安万侶が編纂したものは『1』。現存する最古の歌集で、約四千五百首を収めるものは『2』。長い期間にわたって幾人かの編者の手が加えられ、最後に大伴家持が全体の編纂を行ったと考えられる。現存する日本最古の物語は『3』。平家一門の隆盛と衰亡を描いた軍記物語の傑作は『4』。清少納言の『枕草子』と並んで古典三大随筆と呼ばれるものが兼好法師の『5』である。この二作は中世の隠者文学を代表するものである。「痩せ蛙負けるな一茶是にあり」は俳人6の名句である。

『好色一代男』などの好色物を書いた作家は7である。勧善懲悪の伝統的な高利的文学観を排し、人間の心理の分析を主眼とする小説の写実主義を唱えたのは8である。彼の写実主義をさらに徹底させて『小説総論』を発表し、その理論を具体化させた小説9を書いたのは10である。

六. 次の文学作品冒頭文を読んで、その作品名を指摘しなさい。

(5×2=10 点)

1. 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、熾熱燈の光の晴れがましきも徒になり。今宵は夜毎(よごと)にここに集ひ来る骨牌仲間も「ホテル」に宿りて、舟に残れるは余一人のみなれば。

2. 親譲りの無鉄砲で子供の時から損ばかりして居る。小学校に居る時分学校の二階から飛び降りて一週間程腰を抜かした事がある。なぜそんな無闇をしたと聞く人があるかも知れぬ。別段深い理由でもない。

3. 蓮華寺は下宿を兼ねた。瀬川丑松が急に転宿(ヤドガエ)を思い立って、借りることにした部屋というのは、その蔵裏(クリ)つづきにある二階の角のところ。

4. 国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。夜の底が白くなった。信号所に汽車が止まった。向こう側の座席から娘が立って来て、島村の前のガラス窓を落とした。

5. 吾輩は猫である。名前はまだない。どこで生まれたか頃と見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。

七. 次の1、2のaとbからひとつ選んで、それぞれ詳しく論じなさい。
(2×5=10点)

1. a 夏目漱石 b 島崎藤村
2. a 羅生門 b 紅露路時代

八. 下記の作品の主な内容をまとめてみよ。(5×2=10点)

- 1、『竹取物語』 2、『刺青』

九. 下記の文を口語訳にしてみよ。(3×5=15点)

1. 次は『竹取物語』の一段落で、それを口語訳にしてみよ。

いまは昔、竹取の翁といふもの有りけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづの事に使ひけり。名をば、さかきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。

2. 次は島崎藤村『千曲川旅情の歌』の二首で、それを口語訳にしてみよ。

(1) 小諸なる古城のほとり

雲白く遊^{いうし}子悲しむ
緑なす繁^{はこべ}縷は萌えず
若草も敷くによしなし
しろがねの衾^{ふすま}の岡^{をかべ}辺
日に溶けて^{あはゆき}淡雪流る

(2) あたたかき光はあれど

野に満つる香^{かをり}も知らず
浅くのみ春は霞みて
麦の色わづかに青し
旅人の群はいくつか
^{はた}畠中の道を急ぎぬ

十. 次の日本語を中国語に訳してみよ。(5×3=15)

1、頭からすっぽりと頭巾のついた黒っぽい外套を着て、雪まみれになって、口から白い氣息をむらむらと吐き出すその姿は、實際人間という感じを起こさせないほどだった。

2、島村は葉子を長い間盗み見しながら、彼女に悪いということを忘れていたのは夕景色の鏡の非現實な力にとらえられていたからだったろう。

3、私はどうしてもこの鳥を丈夫にしてやろうと決心して、それを両手に抱えて家へ持って帰りました……。ところが彼は私の親切を極端に誤解して、私の治療が終わってしまうまで、私の股の間からは、あの秋の夜更けに空を渡る雁の声が頻りに聞こえたのです。

4、子供たちは急にいきいきとした目つきになり、今までなんとなく気が引けて片隅で小さくなっていた涙を、全裸の姿で誰にはばかることなく走り回りだす。

5、彼は窓外を流れ去っていく麦畑を見るときもなしに眺めながら、この徳島平野が育て、かつての栄光の座をしめていた農作物の姿を思い浮かべていました。

十一. 次の中国語を日本語に訳してみよ。(5×3=15)

1. 不大功夫, 在他面前出现了一位个子高高、身体枯瘦的绅士。这位绅士身穿一件雪花呢的大衣, 头戴一顶黑礼帽。

2. 不是有好些人在赞美挺拔的白杨、明亮的灯火、奔驰的列车、崭新的日历吗? (秦牧《土地》)

3. 这里所说的氏族制度, 是指这样的氏族社会的制度而言的, 这种社会是由大于家族、小于部族而称之为氏族的血缘集团, 来执行它作为多少带有独立性质的经济、社会和政治单位的职能的。

4. 前面说过, 人到了三十多岁, 很想干一番事业。以前是政策把手脚捆死了, 想干也干不成。如今逢上这么好的机会, 还犹豫什么?

5. 店铺看守也和旅店老板一样, 总喜欢用夫妇的尺度对到店里来的成双成对

的男女进行各种猜测。可是，这位直率的女性，却给他的这种秉性当头一棒，使他低下了头。

十二. 次の会話の内容を叙述文で書いてみよ (10 点)

男：王さんにぜひお願いしたいことがあるんですが、、、

女：はい、何でしょうか。

男：友達に頼まれたんですが、電気関係の翻訳のバイトをしてくれる人を探しているんですよ。

女：そうですか。

男：王さんだったら、日本語が上手だから、そんなに時間掛からないでできるだろうし、、、どうですか。

女：翻訳ですか。勉強になるのでさせていただきたい気持ちはあるのですが、今は中国語講義のバイトもしているので、だぶん時間がないだろうと思うんです。せっかく紹介していただいたのに、申しわけないんですが、、、。

十三. 大学院に合格できれば、何を勉強したいか、ご計画やお考えなどを述べてみよ。(10 点)